

第5回

学校法人敬心学園
職業教育研究開発研究会

専門職教育における オンライン教育と アクティブ・ラーニング

後援:株式会社日本医療企画・公益社団法人東京都専修学校各種学校協会

日 時

2017年
12月10日 (日) 13:00-17:00

日本福祉教育専門学校 本校舎171教室 東京都新宿区高田馬場2-16-3

プロ
グラ
ム

13:00~13:15

アクティブ・ラーニングの目指すもの

川廷 宗之 (職業教育研究開発センターセンター長・大妻女子大学名誉教授)

13:15~14:45

基盤的専門教育として「観察」の構成要素(P. E. I. P.)の教授法
—確認視点における専門性の構造的理解教育—

篠崎 良勝 先生 (城西国際大学)

14:55~16:25

E-ラーニングを活用した教育の展開と課題
—学生の学びを可視化する学習支援—

井上 俊也 先生 (大妻女子大学)

参加費 1,000円
(職業教育研究開発センター会員 500円)

ご予約
お問い合わせ

学校法人敬心学園 職業教育研究開発センター

mail: journal@keishin-group.jp

TEL: 070-5455-9072

お名前・所属・電話番号をご連絡ください

「職業教育研究開発センター主催」第5回 職業教育開発研究会のご案内

テーマ「専門職教育におけるオンライン教育とアクティブ・ラーニング」

1. 趣旨

今後の専門職の実践を想定すると、創造的発想が極めて重要になると想像される。その意味では、そういう育て方をするには、アクティブ・ラーニングが最も望ましいであろう。また、今後の教育システムの変化を考えると、Eラーニングの展開は避けて通れないであろう。

今回の研究会では、当面する状況の中で避けて通れない、二つのテーマに関して協議を深めたい。

2. 日 時

2017年12月10日 日曜日 13時00分～16時30分(～17時)

3. 会 場

日本福祉教育専門学校 本校舎 7階171教室

JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線「高田馬場駅早稲田口」下車徒歩1分

東西線「高田馬場駅」東西線「高田馬場駅」4番出口階段正面

4. プログラム

- ・挨拶 (趣旨説明) アクティブ・ラーニングの目指すもの

職業教育研究開発センター長・大妻女子大学名誉教授 川廷 宗之

- ・講演1・基盤的専門教育として「観察」の構成要素(P. E. I. P.)の教授法

・・・確認視点における専門性の構造的理解教育・・・

城西国際大学 篠崎 良勝 先生

- ・講演2・E-ラーニングを活用した教育の展開と課題

・・・学生の学びを可視化する学習支援・・・

大妻女子大学 井上 俊也 先生

5. 参加予定者

対人援助専門職養成の教職員(敬心学園関連校教職員)。関連養成校教員。

介護教員講習会、出席者など。関連養成教育に携わる方々、テーマに関心のある方々。

6. 参加費

資料代として1000円 (研究センター会員・500円)

7. 参加申し込み；出欠のご連絡

[参加申込方法・・・journal@keishin-group.jp](mailto:journal@keishin-group.jp)

お名前・所属・電話番号を明記の上、メールにてご連絡ください

敬心学園職業教育研究開発センター (担当：杵渕・北出)

参加申込締め切り・・・2017年11月30日(木)

・・・当日参加の場合は、資料がない場合がありますのでご了解ください・・・

※資料のみご希望の方・・・(送料着払い) 後日資料送付。

(事前に送付先ご住所、宛名をご連絡頂いた方)